

# 漁海況情報

平成 25 年 2 月 4 日 第 23 号 (通巻 517 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3

TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

【海鳴りネットワーク】 <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

## 【くろしおによる海洋観測】

1 月 30~31 日に漁業調査船「くろしお」で海洋観測を実施しました。

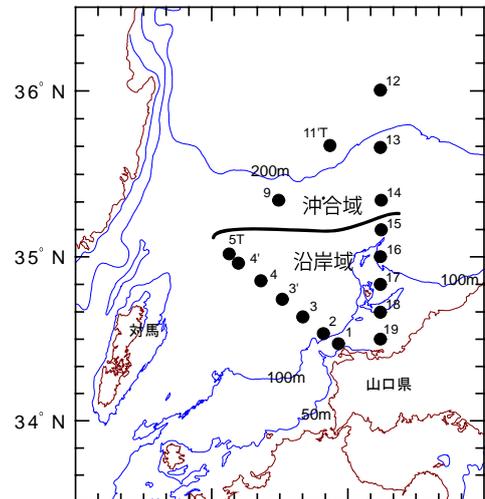
前回 (1 月 7~8 日) 実施時には、50m, 100m 水温が平年並みに回復する傾向がみられましたが、再び低めになりました。

50m 深水温は、沿岸域で「やや低め」、沖合域で「はなはだ低め」でした。

100m 深水温は、沿岸域で「かなり低め」、沖合域で「やや低め」でした。

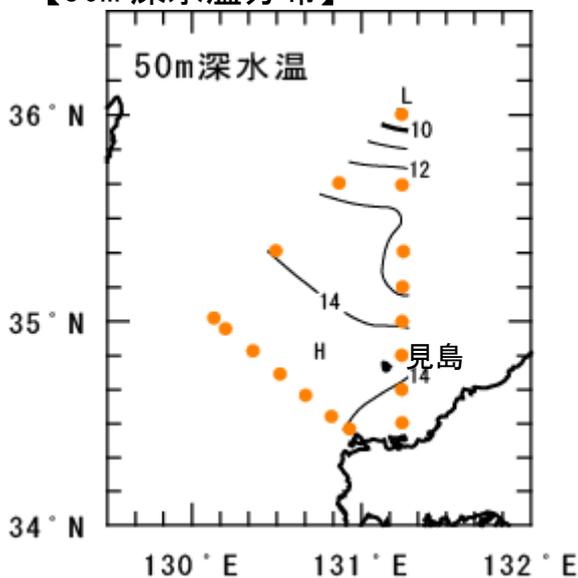
ここで平年とは 30 年間 (1981~2010 年) の平均値のことです。

129° E 130° E 131° E 132° E



海洋観測点

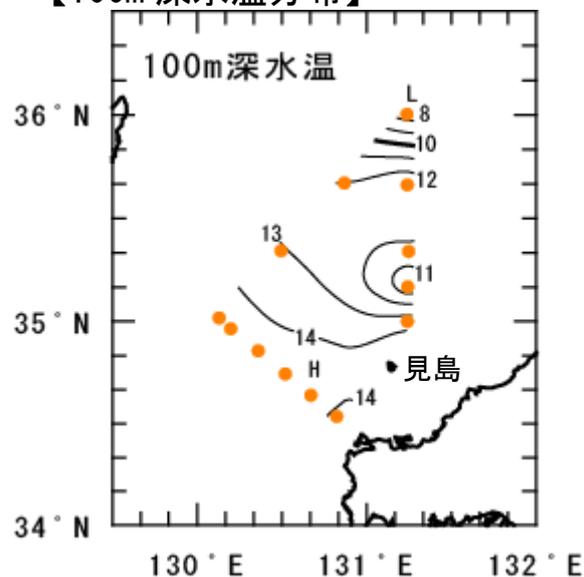
## 【50m 深水温分布】



沿岸域は先月より約 1~2°C 下降し 13~14°C 台で「やや低め」でした。見島周辺では 14°C 台で先月より約 1°C 下降しました。

沖合域では冷水の影響が強く、9~14°C 台で「はなはだ低め」でした。

## 【100m 深水温分布】

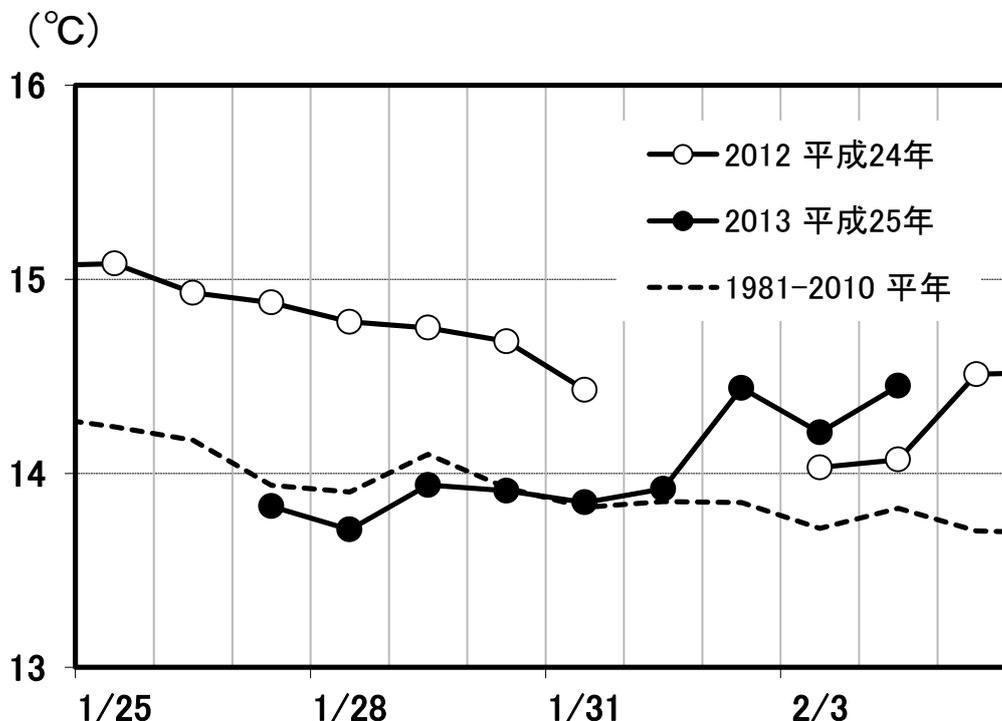


沿岸域は 10~14°C 台で「かなり低め」でした。見島周辺では 14°C 台で、先月より約 1°C 下降しました。

沖合の冷水の張り出しは、先月とほぼ同じで、沖合域の水温は 7~13°C 台で「やや低め」でした。

## 【萩-見島フェリー観測の表層水温】

萩沖表層水温は、1月25～31日の期間、13.7～14.4℃（平年よりも約0.2℃低め）で推移しました。2月になってからは、平年よりも高め（0.1～0.6℃高め）で推移しています。2月4日の表層水温は、14.5℃で平年よりも0.6℃高め、前年に比べ0.4℃高めです。



## 【他県の漁況情報】

### ・長崎県

- 1/24～30の漁模様 -

#### <中小型まき網>

西彼地区 カタクチイワシなど1日1統当り2トンの水揚げで、前週の67%となった（前年を下回った）。

五島南部地区 ゴマサバなど1日1統当り0.5トンの水揚げで、前週の17%となった（前年を下回った）。

#### <イカ釣り>

対馬東岸地区 スルメイカが1日1統当り376kgの水揚げで、前週の2.5倍となった（前年を上回った）。

壱岐勝本地区 スルメイカが1日当り2.5トンの水揚げで、前週の30%となった（前年を下回った）。

\* 参考：長崎総合水試発行 漁海況週報 第2777号